

大阪府 市区町村		Q6 地方防災会議を設置して いますか。		Q7 地方防災会議の委員の人数 (委員長を含む)につ いて教えてください。 (令和4年12月31日現 在)		Q8 地方防災会議に女性委員を増やすた めの取組をしていますか？		Q9 地方防災会議に女性委員を増やすためにどのような取組を行っていますか？										Q10 Q9でその他を選択した場合には 回答をお願いします。		
		はい	いいえ	防災会議委員の総数 (人)	女性委員数 (人)	はい	いいえ	Q6で「いいえ」と回答	Q8で「いいえ」と回答、またはQ6で「いいえ」と回答	防災会議の委員に関する条例を改正した。	5号委員について、庁内職員を任命する際には、職位に関わらず積極的に女性職員を登用した。	7号委員について、指定公共機関又は指定地方公共機関から女性の役員又は職員を登用した。	8号委員について、自主防災組織を構成する者又は学識経験のある者のうち、女性を積極的に登用した。	防災会議の下部組織(部会等)を積極的に活用した。	委員を公募し、女性を積極的に登用した。	専門性を有する女性の人材リストを作成し、関係団体への女性委員の推薦を要請した。	男性委員に対し、男女共同参画の視点の重要性についての研修や情報共有を行った。	その他		
大阪市	○			47	11	○												○	新たな機関に防災会議委員を依頼する際には、男女共同参画の視点に基づく女性委員の就任について説明を行っている。	
堺市	○			60	27	○						○	○				○	○	女性、子ども、高齢者、障害者、外国人、LGBTQ等の支援団体へ幅広く呼び掛けた。	
岸和田市	○			31	2	○												○	委員推薦の依頼文書に次の一文を記載した。 「男女共同参画の観点より、委員の候補に女性の方がいらっしゃる場合は、女性の積極的な推薦に関しても併せてご協力よろしくお願ひ申し上げます。」	
豊中市	○			43	5	○							○							
池田市	○			42	6	○			○											
吹田市	○			35	5	○							○							
泉大津市	○			34	6	○												○	女性団体への参画を依頼している。	
高槻市	○			39	1	○			○											
貝塚市	○			40	6	○														
守口市	○			34	7	○						○							○	各機関に委嘱依頼をする際に、男女共同参画の観点から女性委員の積極的登用を推進している旨伝えていく。委員推薦に際してはその点を考慮に入れるよう依頼。
枚方市	○			42	7	○													○	委嘱依頼の際に、男女共同参画計画にかかる趣旨説明文を作成し送付することで、各機関からの推薦時における女性登用の呼びかけを実施している。
茨木市	○			34	5	○						○								
八尾市	○			56	6	○													○	各団体・機関への委員の登用依頼に際し、女性委員の登用について協力を呼び掛けている。
泉佐野市	○			22	1	○														
富田林市	○			35	7	○							○							
寝屋川市	○			40	4	○			○											
河内長野市	○			26	1	○			○											
松原市	○			36	3	○			○											
大東市	○			28	2	○													○	条例において市長が防災に関し必要と認める者として9号委員を設けており、9号委員では女性を登用している。
和泉市	○			40	8	○						○	○							
箕面市	○			27	3	○			○											
柏原市	○			40	5	○							○	○						
羽曳野市	○			27	1	○			○											
門真市	○			24	3	○													○	9号委員については、女性消防団員を選出している。
摂津市	○			32	4	○			○											
高石市	○			35	4	○													○	10号委員(その他、市長が必要と認めるもの)について、女性を積極的に登用した。
藤井寺市	○			29	4	○							○							
東大阪市	○			60	10	○							○							
泉南市	○			12	0	○			○											
四條畷市	○			24	2	○							○							
交野市	○			30	5	○														
大阪狭山市	○			24	3	○			○											
阪南市	○			40	2	○							○	○						
島本町	○			31	5	○													○	住民の中から防災について積極的に意見を出していただける女性を委嘱した。
豊能町	○			27	1	○			○											
能勢町	○			18	1	○			○											
忠岡町	○			32	4	○			○											
熊取町	○			40	7	○													○	11号委員として、町の防災上特に必要と認める者として、女性を登用している。
田尻町	○			25	2	○			○											
碑町	○			39	4	○			○											
太子町	○			20	2	○													○	
河内町	○			21	3	○			○											
千早赤阪村	○			21	1	○							○							

大阪府 市区町村	Q11		Q12					Q13	Q14							Q15
	これまでに地域防災計画や避難所運営に関する指針（手引き、マニュアル、ガイドラインを含む）の作成・修正にあたって、男女共同参画の視点を取り入れるための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)		地域防災計画や避難所運営に関する指針（手引き、マニュアル、ガイドラインを含む）の作成・修正にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるためにどのような取組を行っていますか？					Q12でその他を選択した場合には回答をお願いします。	避難所運営に関する指針（手引き、マニュアル、ガイドラインを含む）に次の項目が記載されていますか？							Q14でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ 指針を作成・修正していません 「指針を作成・修正していません」と回答	Q11で「いいえ」または「指針を作成・修正していません」と回答	防災・危機管理担当部局と男女共同参画部局や男女共同参画センターと連携して作成した。	男女共同参画部局や男女共同参画センターの役割を位置づけた。	住民参画によるワークショップや意見交換を実施し、女性の意見を聞くための工夫をした。	その他	記載されていない、またはQ11で「指針を作成・修正していない」と回答	プライバシーの確保	情報の伝達、コミュニケーションの確保	妊娠・乳幼児を持つ女性への支援	避難所内での設置	病人、障害者、高齢者などの世話をしている方への支援	女性への暴力やセクハラ防止のための安全対策	避難所運営への女性の参画の推進	その他
大阪市	○						○									
堺市	○			○	○		○									・内閣府のガイドラインに掲載されているピクトグラムを参考に、避難所で提示する様々なピクトグラムの作成を検討している。
岸和田市		○		○					○	○	○					
豊中市	○				○				○	○	○					
池田市	○						○		○	○	○					
吹田市	○						○		○	○	○					
東大阪市	○						○		○	○	○					
高槻市	○				○	○			○	○	○					
貝塚市	○						○		○	○	○					
守口市		○							○	○	○					
枚方市	○								○	○	○					○ 女性更衣室（兼授乳室）の確保。
茨木市	○						○		○	○	○					
八尾市	○						○		○	○	○					
泉佐野市	○								○	○	○					
富田林市	○						○		○	○	○					
寝屋川市		○							○	○	○					
河内長野市		○							○	○	○					
松原市	○								○	○	○					
大東市	○						○		○	○	○					
和泉市	○								○	○	○					
箕面市		○							○	○	○					
柏原市	○						○		○	○	○					
羽曳野市		○							○	○	○					
門真市		○							○	○	○					
摂津市	○						○		○	○	○					○ 男女それぞれの特有な相談に対応するため、医師、助産師、保健師、看護師、カウンセラーの専門相談員を配置。
高石市	○						○		○	○	○					
藤井寺市		○							○	○	○					
東大阪市	○						○		○	○	○					
泉南市		○							○	○	○					
四條畷市		○							○	○	○					
交野市		○							○	○	○					
大阪狭山市	○								○	○	○					
阪南町		○							○	○	○					
島本町	○								○	○	○					○ 被災時の男女ニーズの違い等、双方視点に十分配慮されるよう努めることが必要
豊能町		○							○	○	○					
能勢町	○						○		○	○	○					
忠岡町		○							○	○	○					
無取町	○						○		○	○	○					
田尻町	○						○		○	○	○					
神町	○								○	○	○					
太子町	○								○	○	○					
河内町	○								○	○	○					
千早赤阪村	○								○	○	○					

大阪府 市区町村	Q21			Q22		Q23					Q24	
	Q18～20の備蓄品について、期限管理や定期的な在庫確認（棚卸し）について備蓄計画等で決めていますか？ (令和4年12月31日時点)			これまで物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)		物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるためにどのような取組を行っていますか？					Q23でその他を選択した場合に回答をお願いします。	
	はい	いいえ	計画を策定していない	はい	いいえ	Q22で「いいえ」と回答	物資の準備の際にガイドラインの「備蓄チェックシート」を活用した。	物資の準備の際に女性職員や男女共同参画部局の職員が参画した。	公的な備蓄だけでは対応できない事態が生じることを想定し、女性、乳幼児等が必要とする物資の調達のため、倉庫業者や運送業者等の関係団体や企業との協定や、他の地方公共団体と災害援助協定を締結した。	住民に平常時から備えを促すため、女性用品や乳幼児用品を含む生活必需品のローリングストックや非常時持出袋の準備等について、防災訓練や各種イベント等を通じて啓発した。	その他	
大阪市	○			○				○	○	○		
堺市	○			○			○	○	○	○	○	区別防災マップを改定に合わせ、妊産婦・子育て世帯向けの防災マップの作成・周知を行った。
岸和田市	○			○				○	○	○		
豊中市	○			○				○	○	○		
池田市			○	○				○	○	○		
吹田市	○			○				○	○	○		
泉大津市	○			○				○	○	○		
高槻市	○			○				○	○	○		
貝塚市	○			○				○	○	○		
守口市	○			○				○	○	○		
枚方市	○			○				○	○	○		
茨木市			○	○				○	○	○		
八尾市			○	○		○		○	○	○		
泉佐野市	○			○		○		○	○	○		
富田林市			○	○						○		
寝屋川市	○			○						○		
河内長野市	○			○		○				○		
松原市	○			○						○		
大東市	○			○					○	○		
和泉市		○		○		○				○		
箕面市	○			○						○		
柏原市	○			○						○		
羽曳野市			○	○					○			
門真市	○			○							○	課内の女性職員に生理用品の購入について意見を聞いた。
摂津市			○	○					○	○		
高石市		○		○				○	○	○		
藤井寺市	○			○				○	○	○		
東大阪市	○			○		○						
泉南市	○			○		○						
四條畷市	○			○						○		
交野市	○			○					○	○		
大阪狭山市	○			○					○	○		
阪南市			○	○		○				○		
島本町			○	○		○				○		
豊能町			○	○		○				○		
能勢町	○			○		○				○		
忠岡町			○	○		○				○		
熊取町	○			○						○		
田尻町	○			○					○	○		
岬町		○		○							○	男女共同参画担当課と協議
太子町			○	○					○	○		
河南町			○	○		○				○		
千早赤阪村		○		○		○				○		

大阪府 市区町村	Q25		Q26				Q27	Q28		Q29				Q30
	これまで自主防災組織への女性の参画を促すための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)		これまで自主防災組織への女性の参画を促すためにどのような取組を行っていますか？				Q26でその他を選択した場合には回答をお願いします。	これまで地域の防災活動に女性が参画するための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)		地域の防災活動に女性が参画するためにどのような取組を行っていますか？				Q29でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	Q25で「はい」と回答	自治会長や自主防災組織の男性リーダーに対し、男女共同参画の視点の重要性についての理解促進や啓発を行った。	女性による自主防災組織の形成を支援した。	その他	はい	いいえ	Q28で「はい」と回答	女性を対象とした防災リーダー養成講座を実施した。	男女共同参画の視点からの防災をテーマにし、住民向けの防災講座やセミナーを実施した。	女性を中心とした防災訓練を実施した。もしくは、防災訓練に女性の参加者を増やすための工夫を行った。	その他	
大阪市	○			○				○			○			
堺市	○			○				○		○	○			
岸和田市		○		○					○					
豊中市	○			○	○			○					○ 地域防災計画に記載	
池田市	○					○	防災講座、防災訓練にて啓発	○			○			
吹田市	○			○					○	○				
泉大津市		○		○				○			○	○		
高槻市		○		○					○	○				
貝塚市		○		○					○	○				
守口市		○		○					○	○				
枚方市		○		○					○	○				
茨木市	○					○	女性を対象とした防災講座で自主防災組織への加入を勧めた。	○			○			
八尾市		○		○				○			○			
泉佐野市		○		○					○	○				
富田林市		○		○					○	○				
寝屋川市		○		○					○	○				
河内長野市		○		○					○	○				
松原市		○		○					○	○				
大東市		○		○					○	○				
和泉市	○			○					○		○			
箕面市		○		○					○	○				
柏原市		○		○					○		○			
羽曳野市		○		○					○	○				
門真市		○		○					○			○	防災イベント等で女性消防団員に参加してもらい啓発活動を行う。	
摂津市		○		○					○		○			
高石市	○					○	自主防災組織を対象とした勉強会や訓練へ女性が参画するよう促した。		○	○				
藤井寺市		○		○					○	○				
東大阪市		○		○					○	○				
泉南市		○		○					○	○				
四條畷市		○		○					○	○				
交野市		○		○					○	○				
大阪狭山市		○		○					○	○				
阪南市	○			○					○	○				
島本町		○		○					○		○			
豊能町		○		○					○	○				
能勢町		○		○					○	○				
忠岡町		○		○					○	○				
熊取町		○		○					○			○	自治会の自主防災組織の役員移動の報告時や自主防災組織連絡協議会の会議などの機会を捉え、防災活動への女性の参画を促進した。	
田尻町	○			○					○			○	防災リーダー養成講座の参加を促進した。	
岬町		○		○					○	○				
太子町		○		○					○	○				
河南町		○		○					○	○				
千早赤阪村		○		○					○	○				

大 阪 府 ※令和4年1月1日～12月31日の間に発生した災害、及び過去の災害に対しての災害対策本部（又は復興対策本部）で同期間も活動を続けているものについて回答したもの。

大 阪 府 市 区 町 村	Q31 令和4年1月1日から令和4年12月31日までの間に、災害対策本部（災害対策基本法で定義される災害対策本部に限る。）が設置されましたか？ （※）		Q32 災害対策本部において、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？ （※）					Q33 Q32でその他を選択した場合には回答をお願いします。 （※）	Q34 令和4年12月31日時点において、災害対応業務に参画する女性職員・男性職員に対する支援対策を行っていますか？					Q35 Q34でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	Q31で「いいえ」と回答	災害対策本部の構成員に男女共同参画担当部長の長、又は男女共同参画センター長を配置した。	災害対策本部や下部組織（避難所対策チーム等）、事務局組織に女性職員、男女共同参画担当部長、男女共同参画センターの職員を配置した。	その他	取組をしていない	特にしない	女性職員が宿直等を安全・安心に行える環境の整備をしている。	庁舎内で一時的に子どもを預かるための場所、人材を確保している。	民間の保育事業者や介護事業者等と協力する職員自身も被災者であることから、支援関係のストレス緩和や心身のケアのための休養や相談環境の整備等	メンタルヘルスマネジメントを実施している。（例：災害対応に携わる職員自身も被災者であることから、支援関係のストレス緩和や心身のケアのための休養や相談環境の整備等）	その他	
大 阪 市		○	○					○						
堺 市		○	○						○					
岸 和 田 市		○	○					○						
豊 中 市	○						○					○		
池 田 市	○				○								○	女性職員については、夜間帯の業務をできる限り外せるよう配慮している。
吹 田 市		○	○						○					
泉 大 津 市	○				○				○					女性への性被害のリスクを軽減するため、防災服の男女統一を進めている。
高 槻 市	○			○	○				○					
貝 塚 市		○	○						○					
守 口 市		○	○						○					
枚 方 市		○	○						○					
茨 木 市	○						○					○		
八 尾 市		○	○						○					
泉 佐 野 市		○	○						○					
富 田 林 市		○	○						○					
寝 屋 川 市		○	○						○					
河 内 長 野 市		○	○						○					
松 原 市		○	○									○		
大 東 市		○	○						○					
和 泉 市		○	○								○			
箕 面 市	○				○				○					
柏 原 市		○	○						○		○			
羽 曳 野 市	○						○							
門 真 市		○	○						○					
摂 津 市		○	○								○			
高 石 市		○	○								○			
藤 井 寺 市		○	○						○					
東 大 阪 市		○	○						○					
泉 南 市		○	○						○					
四 條 畷 市		○	○						○					
交 野 市	○			○	○				○					
大 阪 狭 山 市		○	○						○					
飯 南 市	○						○		○					
島 本 町		○	○								○			
豊 能 町		○	○						○					
能 勢 町	○						○		○					
忠 岡 町		○	○						○					
熊 取 町	○						○		○					
田 尻 町		○	○						○					
岬 町		○	○						○					
太 子 町		○	○						○					
河 南 町		○	○						○					
千 早 赤 阪 村	○						○		○					

